

# 五所川原市の決算



「財政」や「決算」という言葉を聞くと「なんとなく難しそう・・・」と感じていませんか？  
そんな難しそうな決算を簡潔に説明するよ！

令和3年度は  
約20億円の  
黒字決算!!

## 歳入

市税	52億円
負担金、使用料等	4億円
財産収入、繰入金	17億円
寄付金、諸収入等	13億円
繰越金	1億円
地方交付税、各種交付金	140億円
国庫支出金、県支出金	111億円
市債	27億円
合計	365億円

## 歳出

人件費	34億円
扶助費	95億円
公債費	48億円
物件費	38億円
維持補修費	13億円
普通建設事業費等	26億円
繰出金、補助費等	84億円
積立金	7億円
合計	345億円

・数値はR3普通会計決算額

### 【歳入】

歳入は、市税などの「自主財源」と地方交付税や交付金などの「依存財源」に分けられます。

五所川原市では、使い道が広い自主財源が少なく、依存財源に頼らざるを得ない状況になっています。

また、令和3年度は前年度に比べ、ふるさと交流圏民センターの大規模改修など大きな工事が終わったことにより、市債の金額が減少しています。

### 【歳出】

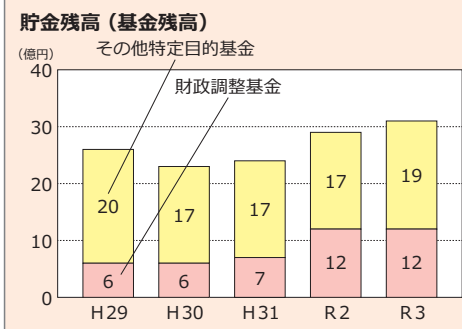
歳出のうち、人件費、扶助費、公債費の3つが義務的経費と呼ばれています。

令和3年度では、前年度に比べ児童福祉や老人福祉などのために支出される経費である扶助費が増加しています。

五所川原市では、歳入に対して毎年支払わなければならない費用の割合が高く、自由に使えるお金がほとんどない厳しい状況となっています。



## 市の貯金はどれくらいあるの？(H29~R3)



基金は全体的に増加しているよ。  
特に財政調整基金は、  
5年間で2倍になったよ。



令和3年度末では、基金(市の貯金)残高は約31億円となりました。

### 【主な使い道】

- 大雪に対応するための除排雪経費
- 突発的な災害発生に伴う災害復興費

財政調整基金は、何か突発的な問題が発生したときに備えておく、一般家庭での貯金のことだよ！



令和3年度末では、市債(市の借金)残高は約507億円となりました。

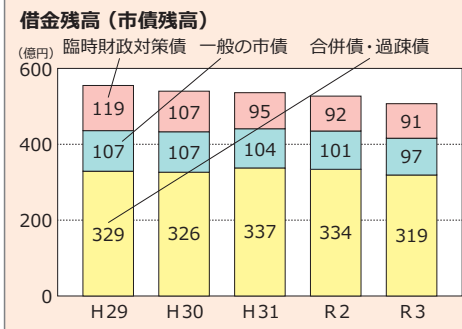
### 【主な使い道】

- 公共施設の建設、改修工事
- 道路の改良や橋の架け替え工事

行政の借金は、毎月の生活費ではなく、住宅ローンのような将来にわたって使い続ける大きな費用のために使っているよ。  
将来にわたって広く使用されるものは、今の市民だけではなく、将来の市民にも負担してもらえようとしているよ。



## 市の借金はどれくらいあるの？(H29~R3)



### 総合的な財政状況は？

市の貯金は近年増加傾向にありますが、借金の残高は依然として高いままです。

また、地方交付税や各種交付金といったいわゆる依存財源なしではやりくりが厳しい状況です。今後、人口減少などの影響により税収減も見込まれますが、ふるさと納税などの新たな財源を確保するとともに、事業の効率化を図り、持続可能な財政運営を行います。

興味のある方、詳細を知りたい方は、市ホームページを確認してね！



財政課ホームページ  
<https://www.city.goshogawara.lg.jp/jouhou/sosiki/zaisei.html>

問い合わせ先…財政課 内線2212